

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320213	X-21-B-1-320213			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
ロシア語 1cA	羽田 幸恵						

授業目的

ロシア語の基礎を初步から学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。

「ロシア語 1c」は作文の学習に重点を置きます。

なお、「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」は同時に履修することが前提となっている授業です。

分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回の授業内容

第1回 【授】 授業の概要 文字と発音 【前・後】 初回授業では必ず教科書を持参してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(1時間程度)	第9回 【授】 第6課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第2回 【授】 文字と発音 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第10回 【授】 第7課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第3回 【授】 単語の発音 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第11回 【授】 第8課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第4回 【授】 教科書第1課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第12回 【授】 第9課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第5回 【授】 第2課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第13回 【授】 第10課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第6回 【授】 第3課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第14回 【授】 第11課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第7回 【授】 第4課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第15回 【授】 定期試験
第8回 【授】 第5課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第16回

成績評価方法

授業態度・授業への参加(40%)と、定期試験(期末:60%)によって成績を評価します。

授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書・参考書

- ・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001年。
- ・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007年。

受講に当たっての留意事項

- ・上記2冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。
 - ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
 - 欠席分の挽回は相当の努力を要します。
 - ・この授業は予習・復習が不可欠です。
 - 授業時の指示に従って必ず復習してください。
 - ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。
 - ・小テストの内容については各回ごとに指示します。
 - ・小テストをもとにした中間試験・期末試験を実施します(試験時は持ち込み不可)。
 - ・小テストのほかにも、宿題や各種テスト(記述・口頭など)を随時課します。
 - ・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
- 覚悟を持って臨んでください。
- ・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

- 「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」を通じての到達目標は以下の通りです。
1. ロシア語アルファベットを正しい発音で読み、正しい事態で書けるようになること。
 2. ロシア語の基礎文法の一部を習得すること(人称代名詞、基本動詞の変化など)。
 3. ロシア語であいさつ等の簡単な会話ができるようになること。
 4. ロシア語の簡単な文章が書けるようになること。
- 上記の4が「ロシア語 1c」の主な目標です。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320213	X-21-B-1-320213			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × ×	選択必修 選択必修 選択 × × ×	1年 1年 1年 × × ×
授業科目	担当教員	1	前期				
ロシア語 1cB	羽田 幸恵						

授業目的

ロシア語の基礎を初步から学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。

「ロシア語 1c」は作文の学習に重点を置きます。

なお、「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」は同時に履修することが前提となっている授業です。

分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回の授業内容

第1回 【授】 授業の概要 文字と発音 【前・後】 初回授業では必ず教科書を持参してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(1時間程度)	第9回 【授】 第6課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第2回 【授】 文字と発音 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第10回 【授】 第7課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第3回 【授】 単語の発音 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第11回 【授】 第8課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第4回 【授】 教科書第1課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第12回 【授】 第9課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第5回 【授】 第2課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第13回 【授】 第10課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第6回 【授】 第3課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第14回 【授】 第11課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第7回 【授】 第4課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第15回 【授】 定期試験
第8回 【授】 第5課 作文 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第16回

成績評価方法

授業態度・授業への参加(40%)と、定期試験(期末:60%)によって成績を評価します。

授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書・参考書

- ・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001年。
- ・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007年。

受講に当たっての留意事項

- ・上記2冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。
 - ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
 - 欠席分の挽回は相当の努力を要します。
 - ・この授業は予習・復習が不可欠です。
 - 授業時の指示に従って必ず復習してください。
 - ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。
 - ・小テストの内容については各回ごとに指示します。
 - ・小テストをもとにした中間試験・期末試験を実施します(試験時は持ち込み不可)。
 - ・小テストのほかにも、宿題や各種テスト(記述・口頭など)を随時課します。
 - ・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
- 覚悟を持って臨んでください。
- ・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

- 「ロシア語 1a」「ロシア語 1b」「ロシア語 1c」を通じての到達目標は以下の通りです。
1. ロシア語アルファベットを正しい発音で読み、正しい事態で書けるようになること。
 2. ロシア語の基礎文法の一部を習得すること(人称代名詞、基本動詞の変化など)。
 3. ロシア語であいさつ等の簡単な会話ができるようになること。
 4. ロシア語の簡単な文章が書けるようになること。
- 上記の4が「ロシア語 1c」の主な目標です。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習